ボーリング柱状図

査 名 都市計画道路相原大沢線(第1工区その2)地質土質調査委託 ボーリングNo. 事業 工事名 都市計画道路相原大沢線 シートル 調査位置 北 地内 韓 神奈川県相模原市相原1丁目ほか ボーリング名 No. 1 調査期間 平成 20年 9月 24日 ~ 20年 9月 25日 経 相模原市 発注 機関 ボーリング ア 主任技師 調査業者名 鑑定者 責任者 180 北 0 ハンマー 方 90° 試錐機 トンビ DO - D孔口標高 鉛水平0 140. 629m 270* — 90* 東 用 落下用具 盤 勾 機 西 東 ポンプ エンジン **V** – **5** 総掘進 長 20. 29m NF - 90**E** 90 180 南 原 位 置 試 験試料採取 標準貫入試験 室 層 色 相 相 記 標 深 柱 土 内 内 水 深 10cmごとの 打 験 名 試 採 絬 深 深 位 進 対対 および結果 験 N 打擊回数 回 (m) 料取 厚 度 状 髙 度 0 10 20 度 度 密稠 月 区 測 貫 番方 ? 定 7 ? 入 月 調度度 日 図 分 (m) 10 20 30 (cm) 号 法 (m) (m) (m) (m) (m) (m) GL-0.05mまでアスファルト 盛土 GL-0. Usus (アヘア) (GL-0. 15mまで砕石 含水中位 粘性弱位 均質である スコリア混入する 所々若干、酸化する 1 1 1 3 1.15 黒ボク か 30 3 褐 138.98 1 1 2 4 2.15 30 2.50 2.45 中 **(D)** 1-1 3 位 2 1 1 4 3.55 3.40 30 6 3.85 柔 2 2 2 含水中位 均質である スコリアを混入する か 30 暗 V 4.45 茶 GL-5.00m付近より、浮石を混入 1 1 1 3 5.15 得 中 する 粘性、上部中位で下部強位 30 位 茶 1 2 2 6.15 柔 褐 30 <u>ታ</u>ን 6.45 W 7.15 9/24 31 31 7.46 132.78 2 3 7 2 8.15 含水中位~多い 粒子不均一 φ5mm~10mm位の礫を少量混入 茶 畿 30 W 褐 8.45 13 13 14 40 9.15 30 40 含水中位 マトリックスは粗中砂主体とし 風化した礫混入 礫径 φ 20mm~40mm位主体 最大礫径 φ 120mm位 お土混 暗 じり砂 茶 灰 9.45 またご客 11 3 10,00 4 18 10 10,15 透水試験 9 24 10.15 成不严极 k=6.04E-03cm/sec. 10.45 1-2 P 30 18 10.45 50 50 11 129.28 2 2 2 6 12 12,15 30 含水中位〜多い 均質である 若干、酸化する 粘性強位 12.45 粘 13.00 13 灰 柔 土 0 1-3 か 3 13.90 34 3 16 34 50 9.00° 15 15.15 18 83 20 17 50 27 56 13 16 16.15 7 1-4 P 粘 含水中位 マトリックスは粗中砂主体と し、風化した礫を混入 礫径 φ 20mm~50mm位を主体とす 16.42 16.42 土 19 31 50 17 どく 17.15 混 暗 9 19 79 17.34 t 茶 る 最大礫径 φ 80mm~100mm位 GL-18.00m付近、含水少位~中 位 衞 灰 27 23 50 ŋ 18 な 18.15 20 砂 75 18.35 亷 50 17 33 19 19.15 19 79 19.34 31 19 50 20 120.34 14 107